



明日を拓く

学校報
令和2年 2月20日
No.52
美郷町立美郷中学校

■自分の健康と命は自分で守る！感染症対策！

報道等でご承知のとおり、新型コロナウイルスの猛威に全世界が戦々恐々としています。そのため、マスクや消毒アルコールが購入困難な状況にあり、国内の各地域においても不特定の人が集まるイベントが軒並み開催を控える状況になっています。

現在、本校ではインフルエンザ罹患者がいない状況ですが、うがい、手洗いの励行とマスク着用の推奨を継続して衛生と健康の管理に努めています。

目前の公立高校一般選抜と卒業証書授与式に万全の態勢で臨むため、生徒、保護者の皆様のご理解とご協力を切にお願いいたします。

特に、**睡眠と食事による強い体づくりと、正しい「うがい、手洗い、マスクの扱い」の励行、そして不特定多数の人が集まる場所などへの不要不急の外出控え等**にご配慮くださるよう、お願いいたします。

なお、部活動等で他校と交流のある場合には、活動の前後のマスク着用、うがい、手洗い、汗処理等の徹底を図ることや、**体調不良者は参加させないことなどの厳守**を顧問に指導しております。

■今を楽しむ、英語力、笑顔等の大切さを学ぶ

引き続き、タイ交流で学んだことなどを紹介します。他国に学び自分たちを振り返ることがこの事業の大きなねらいです。

🌸🌸🌸 コープンカー：ありがとう🌸

0.00 (3年5組)

タイの方々を見ていて、今を楽しむことを学んだ。我々日本人は、譲り合いの心で気を遣いすぎて、心の安まる時が少ないが、彼らの表情は心の底から楽しんでいるように見えた。そして、自分の英語力のなさに気付いた。英語は得意だと思っていたけど、いざ話してみると緊張で頭の中が真っ白になった。英語を書くことだけでなく、話せるようになろうと思った。



🌸🌸🌸 コープンカー：ありがとう🌸

1. 00 (2年1組)

今回の交流では、私が8月にタイを訪問したときさらに多くの友達をつくらることができ、異国に友達がいるということが、自分の大きな自信につながりました。私たちが日本人の見た目や考え方が違うところが多く、自分の価値観が絶対ではないことを身をもって分かっていくことができた。国際感覚を養うことができた。上手に会話できたか不安でしたが、今までに習った文法だけでなく伝えることができた。タイの子が笑顔で答えてくれたときは嬉しくなりました。みんなと一緒に楽しく遊ぶことができました。今回の経験を、今後の英語の勉強に活かしたいと思います。



🌸🌸🌸 コープンカー：ありがとう🌸

T. 00 (3年4組)

私はタイ交流を通して「笑顔」を学びました。タイと日本では使っている言葉が違います。けれども、タイの生徒さんが笑顔でゆっくりと英語で話しかけてくれたおかげで、すぐに打ち解け合うことができました。ホームステイでの生活でも、ホストファミリーの方々も笑顔で話してくれたので、私も笑顔で過ごすことができました。笑顔は世界共通の「人を幸せにしてくれるもの」と学びました。タイと日本では生活スタイルや食べ物、言葉、文化がすべて違いますが、日本のものがタイにはたくさんありました。ものの見方・考え方が違っても笑顔でいることはとても大切だと感じた、タイ交流になりました。

